

行雲流水

No.265 令和4年11月7日発行

私の読書週間

校長 寒河江 正人

毎朝、図書室に向かうのが楽しみだ。
前日に借りた本を小脇に抱えて。

すでに、**本好きの生徒諸君**が集っている。
そして、**それぞれその子が気に入った本**を借りてゆく。

最近、寝る前に絵本を読むのが「習慣」になった。
なんだか心が落ち着く。

さて、私が「**今年の読書週間**」に読んだ本から、
「**よかったなあ。**」と思えた本を少し紹介しよう。

「**78円の命**」 谷山千華 作

「**蟹塚縁起**」 梨木香歩 作

「**私はネコが嫌いだ**」 よこただいすけ 作

「**であえてほんとうによかった**」 宮西達也 作

「**きみはほんとうにステキだね**」 宮西達也 作

「**世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ**」 くさばよしみ 作

「**セミ**」 ショーン・タン 作

「**キング牧師のかつよいことば**」 ドリーン・ラパポート 作

「自分の読書週間」は、いつから始めてもいい。
りきまず、むりせず、自分なりに楽しむ「週間」が「習慣」になればいい。